

2015年(平成27年)

7月8日水曜日

# 讀賣新聞

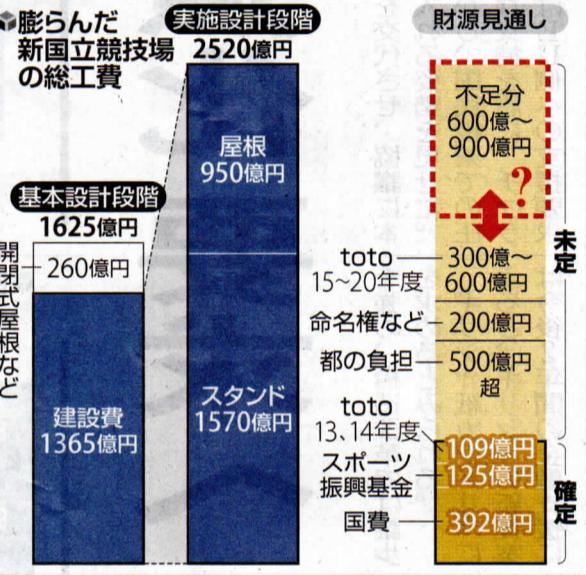
政治 4 國際 7 9 解説 13  
 経済 10 11 小説 12  
 気流 12 教育 19 文化 17  
 家庭 21 ミドル 15  
 スポーツ 23 24 25  
 商況 暮・将棋 26 27

発行所 読売新聞東京本社 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 電話(03)3242-1111(代) www.yomiuri.co.jp

想図(日本スポーツ振興センター提供)



●膨らんだ  
新国立競技場の總工費



7月に公表された新国立競技場の完成予想図

有識者会議では、14年5月に公表された基本設計時の1625億円から増えた約900億円分の内訳などが初めて示された。

増額要因としては、①巨大なアーチ構造を持つ新競技場の特殊性②建設資材や

労務費の高騰③消費増税の3点を挙げ、最も多かったのが、①新競技場の特殊性の増額分で765億円程度に上るとした。

最大の特徴である「キルアーチ構造」を限られた工期で実現するため、特殊な鉄骨の購入や専門性の高い作業員を多數確保する費用が膨らんだとしている。このほか、②建設資材などの高騰は、基本設計時から25%増の350億円程度となり、③8%に税率が上がった消費増税分が40億円

2020年東京五輪・パラリンピックのメイン会場となる新国立競技場の建設を巡り、事業主体の日本スポーツ振興センター(JSC)は7日、東京都内で有識者会議を開き、巨大なアーチ構造の現行デザインのまま、総工費2520億円とする計画見直し案を報告し、承認された。JSCは近く、大手ゼネコン2社と契約し、19年5月末の完成を目指し、10月に着工する。巨額の総工費には批判もあり、財源確保が最大の課題となる。

△関連記事 13・35面

# 新国立工費2520億円承認 財源未定、10月着工

有識者会議

# 新国立工費2520億円承認 財源未定、10月着工

この費用は、開閉式屋根や天井アーチ構造の設置を五輪後に先送りし、可動式だつた観客席1万5000席も仮設化し、計260億円を圧縮したという。JSCは、開閉式屋根などを「段階的に整備」としていなかった。だが、費用高騰の最大要因と批判を浴びた巨大アーチ構造は「大幅な設計変更は間に合わない」(下)長は、「様々な指摘や課題が見込んだ年間黒字も3800万円に下方修正した」。JSCの河野一郎理事長は、「様々な指摘や課題が見込んだ年間黒字も3800万円に下方修正した」と話し、五輪後の収支見込みも公表。修繕費の高騰などで年間支出は35億円から40億円に増加。3億円超と見込んだ年間黒字も3800万円に下方修正した。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

## 教員研修に単位制

一定数で専修免許 人事で優遇も

文科省検討

教員の指導力を高めるため、文部科学省は、教員研修制度を抜本的に見直し、受講した現職教員が一定の単位(ポイント)を取得する。専修免許(ポイント)の導入を検討する。見直し案は中央教育審議会の部会で9日に示され、同省は2016年度からの実施を目指す。

教員の指導力を高めるため、文部科学省は、教員研修制度を抜本的に見直し、受講した現職教員が一定の単位(ポイント)を取得する。専修免許(ポイント)の導入を検討する。見直し案は中央教育審議会の部会で9日に示され、同省は2016年度からの実施を目指す。

教員の指導力を高めるため、文部科学省は、教員研修制度を抜本的に見直し、受講した現職教員が一定の単位(ポイント)を取得する。専修免許(ポイント)の導入を検討する。見直し案は中央教育審議会の部会で9日に示され、同省は2016年度からの実施を目指す。

教員の指導力を高めるため、文部科学省は、教員研修制度を抜本的に見直し、受講した現職教員が一定の単位(ポイント)を取得する。専修免許(ポイント)の導入を検討する。見直し案は中央教育審議会の部会で9日に示され、同省は2016年度からの実施を目指す。

「負の遺産」にならないか

E迷走を続ける新競技場の建設設計画が有識者会議で承認され、着工に向けた条件がようやく整つた。

「負の遺産」にならないか

た。だが、費用高騰の最大要因と批判を浴びた巨大アーチ構造は「大幅な設計変更は間に合わない」(下)長は、「様々な指摘や課題が見込んだ年間黒字も3800万円に下方修正した」。JSCの河野一郎理事長は、「様々な指摘や課題が見込んだ年間黒字も3800万円に下方修正した」と話し、五輪後の収支見込みも公表。修繕費の高騰などで年間支出は35億円から40億円に増加。3億円超と見込んだ年間黒字も3800万円に下方修正した。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。

有識者会議は12年3月に開催され、7名で構成され、7名は大会組織委員会の森喜朗会長や東京都の舛添要一知事、遠藤五輪相らが出席した。五輪後の採算確保のため重要な開閉式屋根だけでもなく、芝の育成装置なども説明していく」と話し、この費用を加えれば、最終的に3000億円を超えるとする政府関係者もある。五輪まであと5年。国民に本当に親しまれる施設になるために、課題は山積みだ。